

2020年8月7日

報道関係各位

**厚生労働省「ワクチン生産体制等緊急整備事業」公募採択のお知らせ**

KMバイオロジクス株式会社（本社：熊本市北区、代表取締役社長：永里敏秋、以下「KMバイオロジクス」）は、厚生労働省が実施する「ワクチン生産体制等緊急整備事業【第1次公募】」（以下、「本事業」）の事業者に採択されましたので、お知らせします。

本事業は、新型コロナウイルスを始めとした予期せぬ感染症の流行阻止・重症化予防に必要なワクチンを可能な限り迅速に製造し、日本国民のために確保するため、ワクチンを含むバイオ医薬品の生産体制を整備することを目的としています。

KMバイオロジクスは、開発を進めている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する不活化ワクチン\*を国内に早期供給すべく、本事業への公募採択決定により厚生労働省から交付される助成金を活用し生産体制を整備してまいります。

現時点の開発状況は、動物での評価を開始しており、年内の国内臨床試験開始を目標に準備を進めています。新型コロナウイルスは、世界的な脅威となっており、COVID-19に対するワクチンの早期の実用化が求められています。KMバイオロジクスは、この社会課題の解決に向け COVID-19 に対するワクチン開発を加速していきます。

助成金額	60億8,800万円
生産体制整備	原液製造に係る既存設備の改造、精製・ユーティリティ設備の整備、原材料保管・品質管理作業に係る設備の新設等
事業実施期間	令和2年7月31日～令和4年3月31日

\* 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が実施する創薬支援推進事業の公募研究開発課題「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン開発（企業主導型）」に採択され、開発を進めているもの。研究開発分担者である国立感染症研究所、東京大学医科学研究所及び医薬基盤・健康・栄養研究所との協業により、安全で有効な不活化ワクチンの開発に向け取り組んでいます。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

KMバイオロジクス株式会社

経営企画部 広報課 TEL：096-344-1385